

所 属	危機管理部門 防災課		
担当(係)名	防災担当	内線	2746

「7. 15 豪雨災害」の検証を踏まえた豪雨災害対策の推進

1 事業費 【財源内訳】 【主な使途】
 3, 844 一般財源 3,844 委託料 1,621 (広報啓発等)
 (前年度 0)

2 背景・現状

昨年発生した「7. 15 豪雨災害」について、有識者を交えた「7. 15 豪雨災害検証委員会」を設置し、様々な視点から検証を行った。この結果、避難勧告等の住民の理解度向上や県における防災対策の改善などが課題として挙げられており、将来起こりうる集中豪雨災害への備えとするため、これらの対策を早急に実施する必要がある。

3 事業目的

避難勧告等の啓発活動を強化し、迅速・的確な避難行動につなげるとともに、短期的・局部的豪雨災害を想定した防災訓練等を市町村と連携して実施し、県内の防災対策の強化を図る。

4 事業概要

○広報啓発活動の強化

- ・防災キャンペーン「自助実践200万人運動」のテーマを「集中豪雨時の避難対策」とし、避難勧告等の啓発DVDやリーフレットを作成して、自治会等へ配布するなど、県民の防災意識を向上する啓発活動を強化。

○実践的訓練

- ・短期的・局部的豪雨対策防災訓練を全市町村と連携して実施。

○訓練指導者養成（風水害スキルアップ研修、災害図上訓練）

- ・過去に県が養成した災害図上訓練指導者（約950人）に対し、短期的・局部的豪雨対策の専門的講座を出水期までに実施（3箇年事業：H23～H25）。
- ・地域の危険箇所を地域で把握する災害図上訓練が、全市町村で実施されるよう促進。

(款) 2 総務費	(項) 6 防災費	(目) (1) 防災総務費
(明細書事業名) ○広域防災センター運営費		
自助の実践啓発キャンペーン事業費		
(明細書事業名) ○防災運営費		
岐阜県総合防災訓練運営費		
防災サポーターズ強化等支援事業費		